

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年9月6日

2005年9月4日概況：

9月4日に終わる1週間の気象は良好であり、全州で降雨が少なく気温は平年より高めであった。平均気温は3~7度F平年を上回った。土壌水分は多少前週より落ちたが、Topsoil及びSubsoilの土壌水分は過去5年平均より良好であった。1週間の農作業稼働日数は6.1日（前週：5.8日）であった。

小麦の収穫は順調に進んだ。

9月4日現在HRSは全州の899にて収穫が完了した。Durum小麦は71%が収穫された。HRS及びDurumとも昨年並びに5年平均より早い生殖成長をしたが、登熟期以降の天候不順が病害を発生させ、単位収量を落とす結果となった。特に州中央から東部にScabが報告された。

8月1日付けUSDA発表のHRS及びDurum小麦の生産量予想では、HRSの単位収量は7月1日予想より3.0 bu/ac落ち38.0 bu/acとなった。Durum小麦の予想は7月1日と同じ34.0 bu/acであった。7月の高温・乾燥でHRWは登熟が早まったが単収の減少予想となった。

詳細は別表の通り。

土壌水分：2005年9月4日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Average
Topsoil				
Very Short (%)	3	2	15	20
Short (%)	26	18	20	28
Adequate (%)	64	72	58	47
Surplus (%)	7	8	7	5
Subsoil				
Very short (%)	4	4	21	18
Short (%)	22	17	20	26
Adequate (%)	68	72	52	51
Surplus (%)	6	7	7	5

小麦生育状況：2005年9月4日現在

	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum Wheat Harvested (%)	71	48	30	54
HRS Wheat Harvested (%)	89	73	51	77

Source: ND Agricultural Statistics Service

2005年8月1日付けUSDA生産量予想：

	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
HRS	5,950	6,600	41.0	41.0	38.0	243,950	250,800
USA	13,174	13,637	43.2	43.2	40.6	568,918	553,375
Durum	1,600	1,700	33.0	34.0	34.0	52,800	57,800
USA	2,363	2,453	38.0	38.4	37.9	89,893	92,955

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com